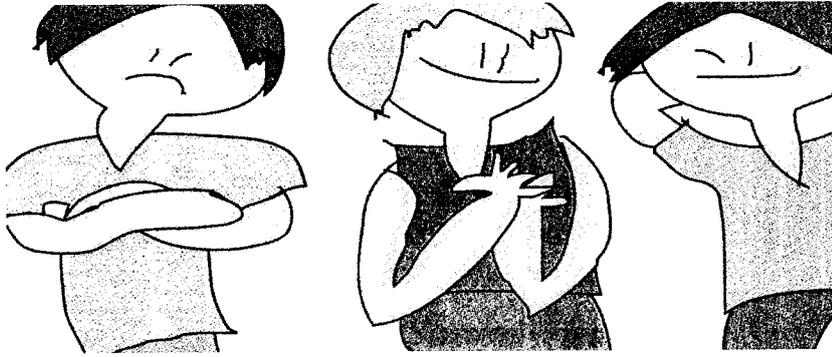


# 閉塞を拓く力

京都民教連研究集会 2009

子どもたちとともに「ロスジェネ」の時代を生きる



2009年1月10日(土) 10:00 ~ 16:30

京都アスニー (丸太町七本松)

参加費 1500円 (学生・「フリーター」500円)

午前全体会 \* 午後分科会

講演

## “現代の「蟹工船」と立ち上がる若者たち” 作家 \* 浅尾大輔

「新潮」新人賞受賞・超左翼マガジン「ロスジェネ」編集長・テレビ番組「たかじんのそこまで言って委員会」に出演し「若年ワーキングプアは蟹工船で働かせろ」「自衛隊に入れ」などと叫ぶ「右寄りパネリスト」たちに対し「ここには蟹工船の浅川監督(400人の臨時工たちに暴力・悪事の限りをつくす現場監督)がたくさんいる」と平然と云つてのけ話題を呼ぶ。

「蟹工船」が読まれています。コミックにもなつて青年たちに読まれていきます。「貧困」問題は深刻さを増し子どもたちを直撃しています。「子ども」の貧困という視点が提起されています。今回の研究集会はテレビ出演で話題になつた作家の浅尾大輔氏を招き、現代と青年を縦横無尽に語つていただきます。分科会の内容についても鋭意検討中です。ご意見やご要望をお寄せください。